

2016年12月号

横須賀小川町教会新聞No.134  
2016年12月1日発行

# 小川町の鐘

発行者 日本キリスト教団  
横須賀小川町教会  
牧師 寺田信一  
住所 横須賀市小川町7  
電話 046-822-2463  
http://ogawachochurch.sakura.ne.jp

## 第29回

### べっぴんさんもクリスチャン

牧師 寺田 信一

現在、NHKの連続テレビ小説は『べっぴんさん』。ご覧になっている方はさぞかし多いことでしょう。そのヒロイン“すみれ”のモデルになったのは実在した坂野惇子（ばんのあつこ）という女性です。

惇子さんは佐々木営業部（現レナウン）の創業者佐々木八十八氏を父に持つ、実に裕福な家庭に生まれました。何不自由なく育ち、女学校を卒業後、22歳で銀行家坂野兼通氏の七男通夫氏と結婚。外国人が多く住む神戸の一角に住み、1942年にはご長女を出産します。その後も豊かな暮らしを送りますが、第二次世界大戦が勃発すると様相は一変。戦局が悪化していた1943年、通夫氏が海軍の仕事でインドネシアに派遣されてしまいます。一方、惇子さんは疎開先の岡山県で敗戦を迎え、幼子を抱えながら不安な日々を過ごしていました。そんな折、後にレナウンの社長や会長を歴任する幼なじみの尾上清氏に「もう昔のお嬢さんではいけない。自分の手で仕事をし、自分の手で生きていく、一労働者になりなさい」と言い放たれてしまいます。そこで惇子さんは一念発起。1948年、神戸の親切な靴屋に間借りして、3人の友人らと「ベビーショップ・モトヤ」を開店するのでした。すると、惇子さんたちの手作りベビー服はたちまち人気の的となり、1950年4月には、生まれ育った兵庫県神戸市の三宮センター街に独立店舗を構えるまでにしました。これが現在のアパレルメーカー「ファミリア」です。

日本製品、という言葉が粗悪品の代名詞だった時代、惇子さんが心掛けたことは、良質な子ども服を作るという“本物志向”です。その結果、この会社は業界を代表する企業、果ては皇室御用達ブランドにまで育ちました。商品作りにおいては妥協を許さない惇子さんの品質優先の姿勢が生み出した結果であったと言えるでしょう。

しかし、そんな真摯な働きぶり、多忙な日々が招いたのか、惇子さんは1992年4月、心筋梗塞で兵庫医科大学病院に入院してしまいます。一時は危篤状態にまでなりましたが、それでも奇跡的に回復すると、これを「神さまの御業に違いない」と信じてキリスト教の洗礼を受けました（@

カトリック夙川教会)。のみならず、既に復員して惇子さんを手伝っていた夫通夫さんも、惇子さんと共に入院していたことから、やはり神さまに感謝して自主的に洗礼を受けました。これぞケガの功名というもの。ご夫妻で同じ信仰を持てるなんて、本当に幸いなことですね。



さて、私は幼い頃、お嬢さまから名実業家へと転身する惇子さんの、まさに波乱万丈の壮烈人生をまったく知らなかったわけですが、今般ドラマを視ながら懐かしく思い出されたことが一つあります。それは、小熊の看板です。実は私は毎週、教会の日曜学校に電車通っていたのですが、車窓から見える神戸港の眺めが大好きでした。そんな風景の中に次第に立ち上がって来るのが三宮駅近くのデパート群だったのですが、その中に、ファミリアのかわいいマスコットキャラクター“ファミちゃん”の看板が貼り付けられたデパートがあったのです。青いボウタイを着けた、白くてほわほわの小熊、ファミちゃん。あれは惇子さんが大の小熊好きであったことから作られたのだそうです。朝ドラでは四ツ葉のクローバーの刺繍がワンポイントになっていますが、それはきっとファミちゃんの代用なのでしょう。でも、もしかすると制作サイドに、四ツ葉のクローバーが十字架の象徴でもあることを知っている人がいて、あのようなになったのかも知れません。そう考えると、あながちの外れなアレンジでもないように思えました。もしも、このドラマの中で「別嬪さん」がついに洗礼を受けるなら、『べっぴんさん』はNHK史上、類い希なる「別品」になることでしょう。

なお、今般の取材により、筆者の亡父の従兄弟が惇子さんのお孫さんの家庭教師を経てファミリアに就職していたことが分かりました。感謝です。



### クリスマスは教会へ

①こどもクリスマス

二月三日（金・休）

午後一時

第一部 クリスマスページェント

第二部 クリスマス記念礼拝

第三部 クリスマス祝会

②キャンドルサービス

二月四日（土）

午後六時

メッセージ「あなたの闇にも光あれ」 寺田信一 牧師

聖書のメッセージが語られ、パイフォルガンの調へにのせて、皆で讃美を歌います。

なお、個別のロウソクは配りません。

③クリスマス礼拝

二月五日（日）

午前二時三十分

説教「光の祭・クリスマス」 寺田信一 牧師

説教「光の祭・クリスマス」 寺田信一 牧師

### ごあんない

教会学校

毎週日曜日 午前九時 三〜一八才対象。

主日礼拝

毎週日曜日 午前二時三十分

子供出席可



教会にはエレベーターが設置されています。また、多機能トイレも整備されています。視覚障害の方には、点字聖書が用意されています。